

## ◎救いの本質

1. 救いの本質は、\_\_\_\_\_ではない
2. 救いの本質は、\_\_\_\_\_ではない
3. 救いの本質は、「神に\_\_\_\_\_, 神を\_\_\_\_\_である」

ヨハネ 17:3

その永遠のいのちとは、彼らが唯一まことの神であるあなたと、あなたの遣わされたイエス・キリストとを知ることです。

ヨハネ 10:14

わたしは良い牧者です。わたしはわたしのものを知っています。また、わたしのものは、わたしを知っています。

ヨハネ 10:15a

それは、父がわたしを知っておられ、わたしが父を知っているのと同様です。

ヨハネ 10:30

わたしと父とは一つです。

4. 「神を知ること」は「神と\_\_\_\_\_を持つことである」

マタイ 26:48-49

48 イエスを裏切る者は、彼らと合図を決めて、「私が口づけするのが、その人だ。その人をつかまえるのだ」と言っておいた。

49 それで、彼はすぐにイエスに近づき、「先生。お元気で」と言って、口づけした。

マタイ 7:21-23

21 わたしに向かって、『主よ。主よ』と言う者がみな天の御国に入るのではなく、天におられるわたしの父のみこころを行う者が入るのです。

22 その日には、大ぜいの者がわたしに言うでしょう。『主よ。主よ。私たちはあなたの名によって預言をし、あなたの名によって悪霊を追い出し、あなたの名によって奇蹟をたくさん行ったではありませんか。』

23 しかし、その時、わたしは彼らにこう宣告します。『わたしはあなたを全然知らない。不法をなす者ども。わたしから離れて行け。』

## 5. 「神と個人的関係を持つ」とは、どういうことか

### 詩篇 16

- 1 神よ。私をお守りください。私は、あなたに身を避けます。
- 2 私は、主に申し上げました。あなたこそ、私の主。私の幸いは、あなたのはかにありません。
- 3 地にある聖徒たちには威厳があり、私の喜びはすべて、彼らの中にあります。
- 4 ほかの神へ走った者の痛みは増し加わりましょう。私は、彼らの注ぐ血の酒を注がず、その名を口に唱えません。
- 5 主は、私へのゆずりの地所、また私への杯です。あなたは、私の受ける分を、堅く保っていてくださいます。
- 6 測り綱は、私の好む所に落ちた。まことに、私への、すばらしいゆずりの地だ。
- 7 私は助言を下さった主をほめたたえる。まことに、夜になると、私の心が私に教える。
- 8 私はいつも、私の前に主を置いた。主が私の右におられるので、私はゆるぐことがない。
- 9 それゆえ、私の心は喜び、私のたましいは楽しんでいる。私の身もまた安らかに住まおう。
- 10 まことに、あなたは、私のたましいをよみに捨ておかず、あなたの聖徒に墓の穴をお見せにはなりません。
- 11 あなたは私に、いのちの道を知らせてくださいます。  
あなたの御前には喜びが満ち、あなたの右には、楽しみがとこしえにあります。